

開催記録

名 称	令和6年度 第1回会津美里町健康づくり推進協議会議
開催日時	令和6年6月3日 午後1時30分から2時30分まで
開催場所	本庁舎 206 会議室
出席者	会議資料のとおり
議 題	(1)第3次会津美里町健康増進計画・自殺対策計画・食育推進計画の推進に向けた令和5年度の取り組み結果について (2)第4次会津美里町健康増進計画・自殺対策計画・食育推進計画の策定について (3)その他
資料の名称	第1回会津美里町健康づくり推進協議会 会議資料一式
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
内容	
<p>委嘱状交付（新委員 本多康弘氏、山田裕子氏）</p> <p>1 開会（省略）</p> <p>2 職員紹介（省略）</p> <p>3 会長挨拶（省略）</p> <p>4 協議（座長：宗像眞理子氏）</p> <p>(1) 第3次会津美里町健康増進計画・自殺対策計画・食育推進計画の推進に向けた令和5年度の取組み結果について</p> <p>【説明者：事務局（健康ふくし課 健康増進係 柴田綾乃）】</p> <p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>委員) 肥満者の体重は何kgからか。</p> <p>事務局) 何kgというところではなく、BMI のという身長と体重からだす体格指数からみている。BMI が 25 以上の方の割合が、男性だと 36.6%、女性だと 29.4%ということ。</p> <p>委 員) 育てにくさを感じた時に対処できる親の割合の向上の指標があるが、アンケートで「育てにくさを感じてますか」ととっているアンケートの結果なのか、どういう数字なのか。</p> <p>事務局) 3～4か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診の際にアンケートをとっており、その中で育てにくさをきく項目があり、経年的にみている数字</p>	

になっている。

委員) この数字は、例えば町民全員に対してなのか、対象者に対しての割合なのか。%を出している基準について何をもとにしているか。

事務局) がん検診の精密検査 (P1) の対象者は国民健康保険の方となる。その国民健康保険の方が胃がん検診・肺がん検診を何人受けていただいたかの%になる。社会保険の方は入らないため、若干数値は低く出る傾向にある。がんの精密検査は、検診を受けて精密検査になり、病院に行った方の数になるため高い数値になる。

特定健診・特定保健指導 (P2) は、国民健康保険の方が対象となる。国民健康保険の方が特定健診を受けた受診率、健診を受けた中で特定保健指導の対象になった方に対してどのくらい保健指導を実施できたかの%になる。

循環器疾患、糖尿病の発症予防・重症化予防の取組 (P2) については、国民健康保険の方が対象になる。

体づくり教室 (P3) の対象は、町民の方が対象となる。

むし歯 (P4) は、3歳児健診では3歳の方、6歳児は小学1年生、12歳児は中学1年生のお子さんが対象となっている。

ハイリスク妊産婦 (P5) とは、妊婦の中でも支援が必要な方、その方には100%支援ができています。

乳児家庭全戸訪問事業 (P5) とは、赤ちゃんが生まれた家全件が対象となるが、町では100%訪問できています。

乳幼児健診 (P5) については、表にかいてあるとおり健診の該当になった児全てが対象となる。

集いの場 (P6) は、各地域で活発に行われている。65歳以上の方が対象。

こころの健康相談 (P7) は、全町民の方が対象となる。気軽に健康相談をうけてほしいところから町が主催している。

こころの健康講演会は一般・ゲートキーパー研修会は民生児童委員の会議と一緒に昨年は開催したため、多い人数になっている。

食育 (P8) では、1～3まではこども園・小学校・中学校の子どもに対して行ったアンケート、県で行ったものをもとに集計したもの。

4～6番は、町の健診を受けた方の方が対象となる。

委員) %がどのような数値なのかかわからないところがある。それが高いのか低いのかということも非常に重要になる。県とか会津地域の平均と比べてどうかわかるように作成されるのがいいのでは。

特定保健指導の実施率 (P2) のところで、R3年度からR4年度にかけて%が上がっているが、R5年度は下がっている。R4年度上がった原因、R5年度下がった原因でわかっているものがあれば、特定保健指導はハイリスクな方に対しての指導なので、高い実施率を目指していただきたいが、それに向けての対策があれば教えてほしい。高齢者の健康づくり (P6) の「健康だと思っている60歳以上の人の割合の増加」で、R5年度が

目標値となっているが、現状値の間違いか。

事務局) 特定保健指導の実施率のところ、R3年度からR4年度にかけて上がったのは、何回か保健指導実施数を係内で共有したり、できていなかったところは再度ふり分けをしたり、また優先順位をつけて行ったことが原因と考える。

R5年度は3月31日時点のもので暫定値になっている。今後上がる予定。健康だと思っている60歳以上の人の割合の増加のところの目標値は、R5年度ではなく、R6年度であった。

委員) がん検診の受診率がR3年度からR5年度にかけて下がり傾向にあるが、コロナ後のためもう少し上がってもよいと疑問に思う。胃がんや大腸がんというのは胃腸科で検査をしているので、医師にまかせているから検診は受けないという方もいる。検診をしない理由として、定期的に受診をしているため検診を受けていないのかはこの数値からだけでは見えないのでその辺どうなっているのか。

事務局) 精密検査の受診率について、なかなか病院に足が向かない方が多いため、健診後、保健衛生協会からの郵便での受診勧奨の他に、去年は2～3月にかけて1件1件受診勧奨の電話をした。胃カメラ検査や大腸カメラを受けたくないからといった理由の方もいるが、受けたくない方も分母に入っているため、数値が低くでている。

委員) その方は定期的に胃腸科を受診していたり、胃薬飲んでるので医師に任せているという理由もあると思うがその辺はどうか。

事務局) 医師の方から「精密検査のハガキ持ってきた？」等声をかけてくれるので、通院中の方は受診している。通院中の方は治療中のため検診をあまり受けていない印象。受診勧奨の電話をしても、通院中の方が受けているというよりは、精密検査(大腸カメラや胃カメラ)を受けたくない方が多いように感じる。

委員) 検診受診率の母数、対象者数というのは国民健康保険の方だけか。

事務局) 地域保健・健康増進事業報告(毎年、全国の保健所及び市区町村が厚生労働省へ報告するもの)の数字に合わせている。

委員) がん検診の受診率の向上は県としても国に合わせて40%と高い目標値を上げているのでなんとかしたいと思っているが、どこの市町村も苦慮している。

委員) 要望として、数字をどうとらえているかという認識や、悪いものについてはどのように改善を図っていくかという課題や対策等を、この会議でかけるかどうかどのように考えているのか、意見あれば。

事務局) 数字の分析や基準値はどのくらいなのか、対策を記載した方がいいだろうという意見についてはもっともだと思っている。事務局から暫定値という言葉で説明をしたが、今の段階ではまだ暫定値しか出てこないなので、今回は数値の分析やそれに対する対策は今回載せてなかったということでご理解いただきたい。今後のスケジュールの中で説明をしたいと思う。

委員) そうであれば今回無理に数値を出さなくても、確定した時点でやった方がいいのでは。

事務局) 今回新しい計画の策定ということで開催させていただいた。

委員) 特定保健指導(P2)の内容について、どのような形で現状されているのか聞きたい。

事務局) 特定健診は、メタボの方を中心に見つけだす健診。特定保健指導では「健診結果の見方やどういう食生活にしていこうか」「運動はこうしたのをしてみませんか」という提案をしている。

委員) それは町民が町の方に連絡をして指導しているのか。

事務局) 健診結果は町の方で把握しているので、対象になった方には連絡したり、なるべく会って話しをしたいので突撃で訪問したりしている。電話する場合もある。

委員) 基準はあくまでも健康診断の内容をみて、保健師が必要だと感じた場合には連絡をして指導をする、その他どうしても相談したい場合は町民の方から連絡をして相談を受けるという現状でよいか。

事務局) 特定保健指導の対象の方は基準が決まっている。その基準に沿って指導している。

(2)第4次会津美里町健康増進計画・自殺対策計画・食育推進計画の策定について

【説明者：事務局(健康ふくし課 健康増進係 五十嵐明希)】

<質疑応答>

委員) 諸計画の対象者は全町民となのか、限定があるのか。

事務局) 対象者は全町民。

委員) アンケートを20歳以上にした理由は。

事務局) 第3次計画の対象者と同じにしている。結果を比較できるように。

委員) 団体はどのような団体か。自殺は会津美里町ではどういう状況なのか。

事務局) ヒアリングの対象の団体は、健康づくりに関係している団体、医師会、歯科医師会、薬剤師会などをあげている。自殺について、町でもゼロになったことはない。かなり人数は少ないが、これからも自殺対策として相談等を続けていきたいと考えている。

委員) アンケートP3問17は必要なのか。地産地消であり健康づくりに関係ないように思うが。

事務局) 内部で検討していきたいと思う。

委員) 持ち帰って郵便で送るのか。ここで書いていくのか。

事務局) 今月から7月にかけて20歳以上の方を対象に1,000名の方を町の方で無作為に抽出し、これから郵送させていただく。今回はアンケートをこういう設問でやりますというところで皆様からご意見いただいて、修正することを検討していきたいと思っている。作成する上では国と県、他の自治体を参考につくっているのだから、だいたいこれでやらせていただければと考えている。本日皆様の方にこれを書いてくださいといったお願いではなく、

もし今後届いた時には積極的に書いて投函していただければと思う。

委員) アンケートの内容で、健康増進・自殺は収入と関係してくると思う。収入を書く欄を入れた方がいいのでは。

事務局) 内部で検討していきたいと思うが、事務局に一任させていただきたい。

### (3)その他

【説明者：事務局（健康ふくし課 健康増進係 五十嵐明希）】

新型コロナウイルス感染症に関する資料について説明。

<質疑応答>

委員) %の数字がどうなのかなって数字がある。母数が違うからなのか。

事務局) それぞれの対象者数に対して母数は変わっている。

委員) できれば説明なく読み取れる表のものがいい。

委員) 会津美里町でもまだコロナに感染している人はいるのか。

事務局) 感染者はいるが、具体的な数値に関しては把握していない。

### 5 その他

委員) なし

### 6 閉会

以上、開催記録として報告します。